

(Windows 7 Version)

# Excel 2010-05-上級



体系学習★初歩からのPCテキスト

第1章: 複雑な条件付き書式とユーザー定義の表示形式 .....	6
§1-1… 準備と復習 .....	6
§1-2… 数式を使用する条件付き書式 .....	8
§1-3… 正の場合と負の場合の表示形式を分ける .....	11
§1-4… ゼロの場合の表示形式 .....	13
§1-5… 場合分け表示形式と文字色の設定 .....	14
§1-6… 表示形式: それ以外の3つまでの場合分け .....	14
§1-7… まとめ .....	16
§1-8… 練習問題 .....	16
§1-9… 練習問題 .....	19
第2章: その他の表示形式 .....	20
§2-1… 時刻の表示形式 .....	20
§2-2… 時刻のユーザー定義表示形式 .....	22
§2-3… コンマ秒以下の設定 .....	23
§2-4… 時計の表示形式 .....	24
§2-5… 分数の入力 .....	26
§2-6… 分数の表示形式 .....	27
§2-7… 「?」を使った表示形式 .....	29
§2-8… 分数の表示形式を研究 .....	31
§2-9… 文字データの作成・「」引用符の利用 .....	34
§2-10… 文字データ入力時に先に表示形式を設定しておく .....	35
§2-11… まとめ .....	36
§2-12… 練習問題 .....	36
第3章: ゴールシーク .....	38
§3-1… 準備と手動シミュレーション .....	38
§3-2… ゴールシークの使用 .....	39
§3-3… まとめ .....	40
§3-4… 練習問題 .....	40
第4章: 入力規則 .....	42
§4-1… 単純な日付の入力規則 .....	42
§4-2… 数値の入力規則 .....	44
§4-3… 他のセルを参照する入力規則 .....	45
§4-4… 入力時メッセージ .....	46
§4-5… リスト型入力規則 .....	47
§4-6… セル群を使ったリスト型入力規則 .....	48
§4-7… 他のセルのみを判断対象とする入力規則 .....	49
§4-8… 入力規則の強さを変える .....	50
§4-9… 無効データのマーク .....	52
§4-10… 日本語入力システムのコントロール .....	52
§4-11… シートの保護 .....	55
§4-12… シート保護の例外セルを作成する・[ロック]をオフに .....	56

§ 4-13…	まとめ	58
§ 4-14…	練習問題	58
§ 4-15…	練習問題	60
第 5 章:	特殊な並べ替え	62
§ 5-1…	連続データ作成の復習	62
§ 5-2…	ユーザー設定リストへの追加	63
§ 5-3…	セルからユーザー設定リストに登録する	65
§ 5-4…	ユーザー設定リストからの削除	67
§ 5-5…	アイテムリストの作成・重複の削除	68
§ 5-6…	ユーザー設定リスト順に並べ替える	69
§ 5-7…	列方向の並べ替え	72
§ 5-8…	まとめ	75
§ 5-9…	練習問題	75
第 6 章:	ソルバー	77
§ 6-1…	準備	77
§ 6-2…	ソルバー アドインの登録	77
§ 6-3…	ソルバーからゴールシークを使う	79
§ 6-4…	【最大値】【最小値】を使用した調査・制約条件	80
§ 6-5…	制約条件にて整数のみを使用させる	82
§ 6-6…	複数のセルを同時に変化させる	84
§ 6-7…	目的セルの優先順序	87
§ 6-8…	まとめ	89
§ 6-9…	練習問題	90
第 7 章:	ピボットテーブル	98
§ 7-1…	準備	98
§ 7-2…	ピボットテーブルとは?	99
§ 7-3…	ピボットテーブルの利用	99
§ 7-4…	ピボットテーブルの調整	102
§ 7-5…	ピボットテーブルオプション 空白セルに表示する値	104
§ 7-6…	アイテムの入れ替え	105
§ 7-7…	ピボットテーブルのデザイン	106
§ 7-8…	日付フィールドのグループ化	107
§ 7-9…	集計の方法を変える(レコード数を調べる)	110
§ 7-10…	計算の種類を変更する(%・割合であらわす)	111
§ 7-11…	数値フィールドに一括で表示形式を設定する	112
§ 7-12…	ピボットテーブルの更新	114
§ 7-13…	分析元範囲・データソースの変更	115
§ 7-14…	詳細の表示	116
§ 7-15…	抽出状態からの分析	117
§ 7-16…	ページを分ける	119
§ 7-17…	ピボットグラフの作成	120

§7-18…	まとめ	123
§7-19…	練習問題	124
§7-20…	練習問題	128
第8章:	フィルターオプション	132
§8-1…	準備	132
§8-2…	通常のオートフィルターの復習	133
§8-3…	OR条件のフィルターオプションの利用	134
§8-4…	AND条件のフィルターオプション	136
§8-5…	絞り込み条件(AND条件)の追加	137
§8-6…	不等号の使用	138
§8-7…	～を含む	139
§8-8…	OR条件とAND条件の組み合わせ	140
§8-9…	まとめ	141
§8-10…	練習問題	142
§8-11…	練習問題	143
第9章:	マクロ1	147
§9-1…	マクロとは?	147
§9-2…	マクロの登録と実行	148
§9-3…	登録したマクロの削除	150
§9-4…	選択済みの範囲に対して処理をするマクロ	152
§9-5…	マクロ付きファイルの保存	154
§9-6…	クイックアクセスツールバーにマクロを割り当てる	156
§9-7…	フォームコントロール・マクロボタン	159
§9-8…	スピンの作成	161
§9-9…	まとめ	162
§9-10…	練習問題	163
第10章:	マクロ2	165
§10-1…	絶対参照マクロの復習	165
§10-2…	選択済み範囲に実行するマクロの復習	167
§10-3…	相対参照マクロ	168
§10-4…	ショートカットキーの割り当て	171
§10-5…	Visual Basic Editorでマクロを修正	173
§10-6…	Visual Basic Editorでマクロを複製	175
§10-7…	Visual Basic EditorからRGB関数を使って色の調整	178
§10-8…	まとめ	179
§10-9…	練習問題	180

…



→操作説明

…



→補足説明

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントをあらわすものではありません。
- 本文中には™,®マークは明記していません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
  - ◆ Version No : Excel2010-05-上級-120124
  - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ  
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
  - ◆ 発行人 三橋信彦
  - ◆ 定価 ¥5,040 円

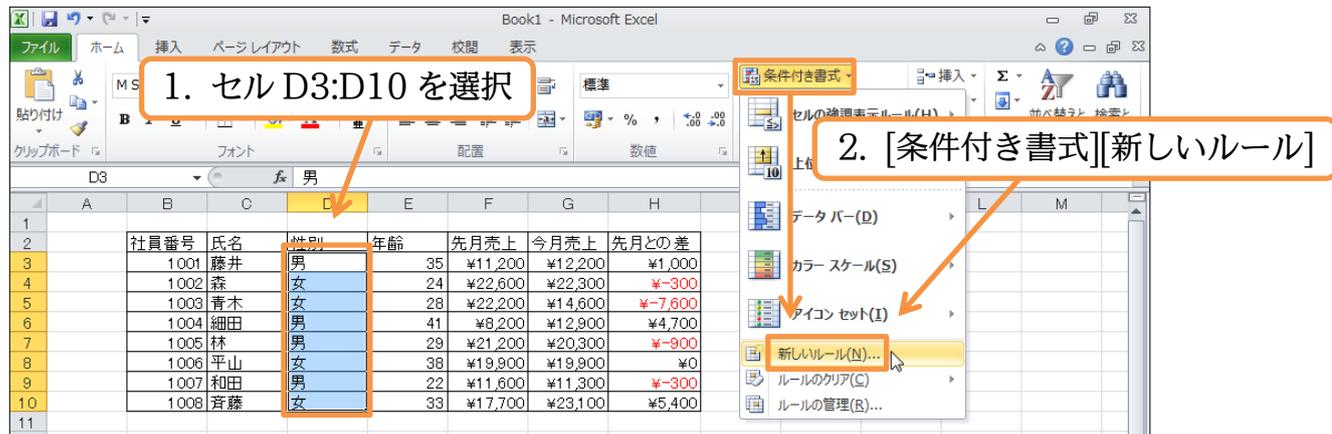
# 第1章:複雑な条件付き書式とユーザー定義の表示形式

## § 1-1…準備と復習

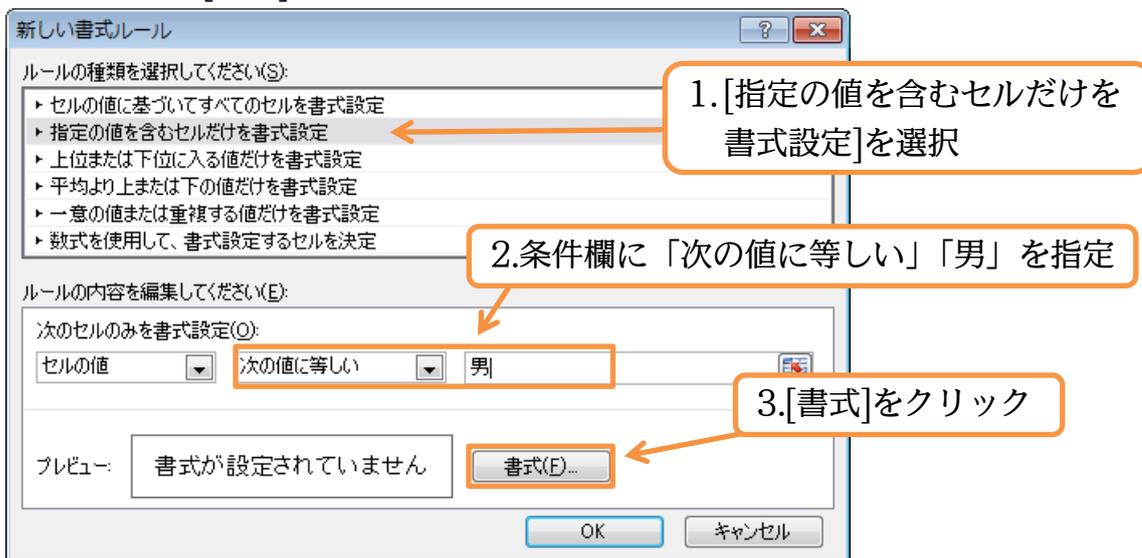
(1) 以下のような表を作成しましょう。H列ではG列の値からF列の値を引いています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差	
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000	
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300	
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600	
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥4,700	
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900	
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0	
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300	
10		1008	斉藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400	
11									

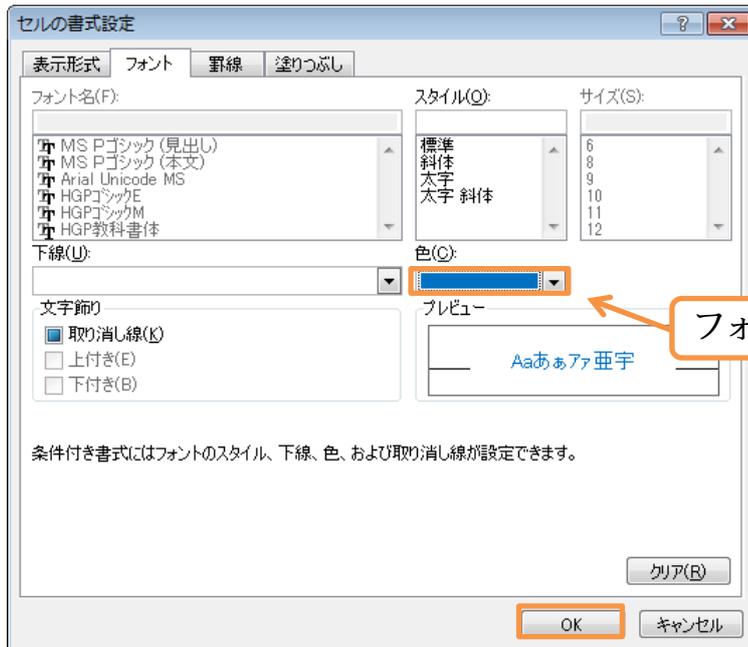
(2) 性別欄に条件付き書式を設定します。「男」の場合はフォントの色が「青」になるようにします。



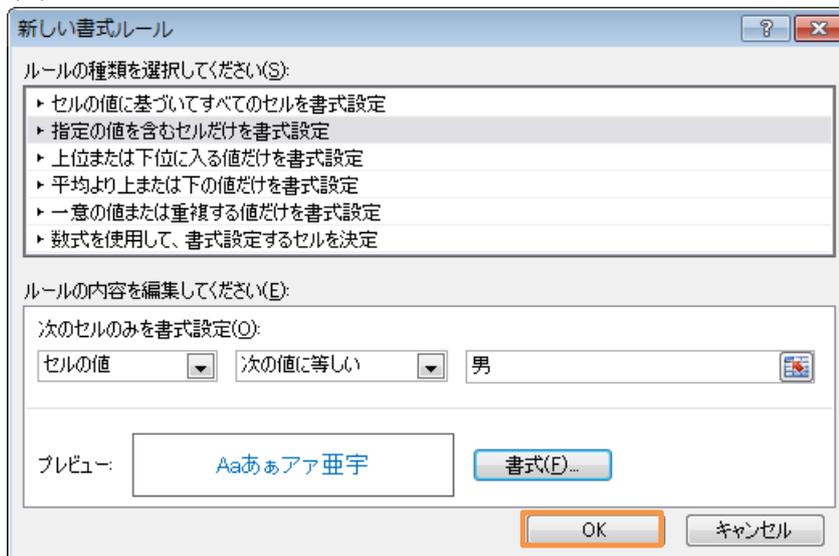
(3) [指定の値を含むセルだけを書式設定]を用い、「次の値に等しい」「男」を指定します。指定後は[書式]をクリックします。



## (4) フォントの色を「青」にしてOKします。



## (5) 準備が整いました。OKしましょう。



## (6) 次に性別が「男」の場合、C列の氏名欄に色を付ける予定です。

	D3	男												
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
1														
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差						
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000						
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300						
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600						
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥4,700						
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900						
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0						
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300						
10		1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400						

## § 1-2…数式を使用する条件付き書式

(1) 再び「男」の場合に文字色が変わるよう設定します。ただし色を変える欄はC列の氏名欄です。フォント色を設定したいC列を選択して条件付き書式を使います。

1. セルC3:C10を選択

2. [条件付き書式][新しいルール]

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥4,700
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300
10		1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400

(2) 書式を設定したいセルと、条件判断の根拠となるセルが異なる場合は「数式を使用して、書式設定するセルを決定」を使います。そしてルール欄に範囲選択個所の先頭セル(ここではC3)にはどんな条件の時に書式を設定するかを論理式で指定します。「D3="男"」と指定します。

1. 「数式を使用して、書式設定するセルを決定」

2. ルール欄に「D3="男"」と指定

	A	B	C	D	E	F
1						
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売
3		1001	藤井	男	35	¥11.2
4		1002	森	女	24	¥22.6
5		1003	青木	女	28	¥22.2
6		1004	細田	男	41	¥8.2
7		1005	林	男	29	¥21.2
8		1006	平山	女	38	¥19.9
9		1007	和田	男	22	¥11.6
10		1008	斎藤	女	33	¥17.7

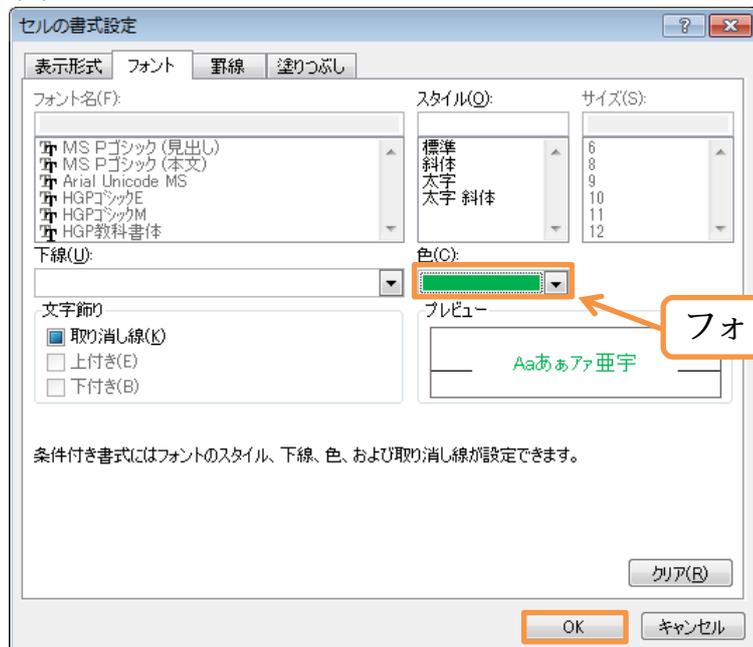
(3) 「D3」を指定した際には自動的に絶対参照マークが設定されます。書式を設定するセルは「C3,C4,C5,…(藤井,森,青木)」となっています。条件セルは「D3,D4,D5…(男,女,女)」と変わります。絶対参照のままではすべてのセルで「D3」を条件判断の根拠としてしまいます。条件判断用のセルの行番号が「3→10」と変化するように絶対参照マークを調整しましょう。設定後は[書式]をクリックします。

1. 「\$D\$3」を「\$D3」に

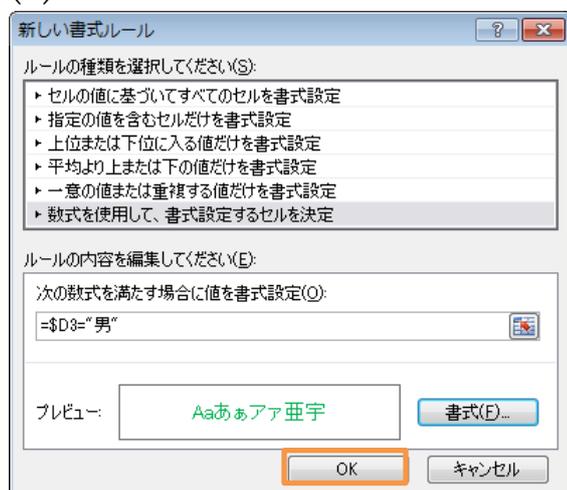
2. [書式]をクリック

「\$D3」でも「D3」でもかまわない

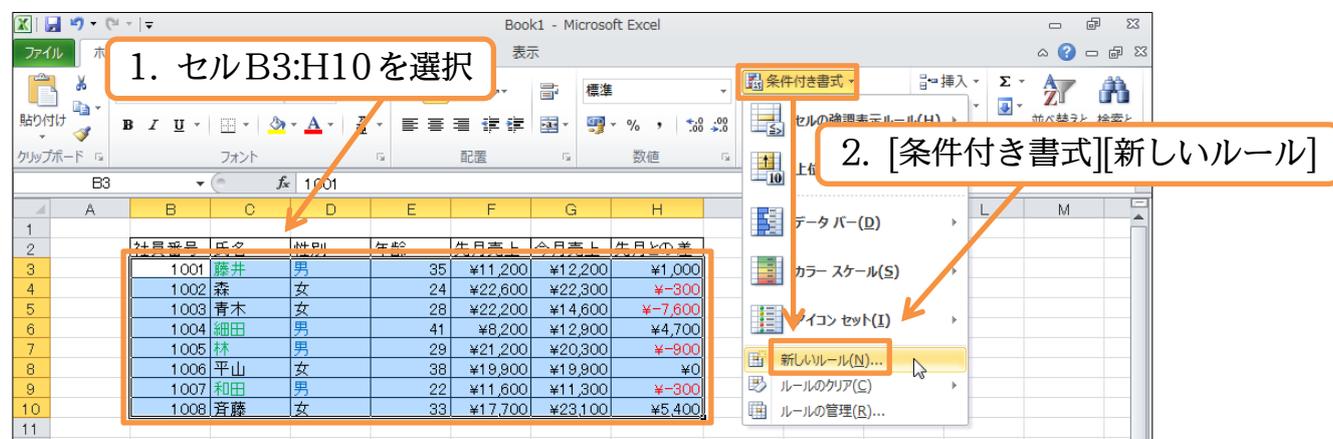
(4) 今回はフォントの色を「緑」にしてOKします。



(5) 準備が整いました。OKしましょう。



(6) このように、書式を設定するセルと条件判断の根拠になる値が入力されているセルとが異なる場合には、「数式を使用して、…」のルールを採用します。では練習です。今度は[年齢]が「30 以上」の場合、レコード全体が黄色で塗りつぶされるよう設定します。全レコードを選択して条件付き書式の設定をします。



(7) 先頭セルの B3 を基準に考えます。「E3>=30」という論理式をルールに設定します。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上
3		1001	森井	男	35	¥11,200	¥12,200
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600
6		1004	細田	男	41	¥12,200	¥12,900
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300
10		1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100

新しい書式ルール

1. 「数式を使用して、書式設定するセルを決定」

2. ルール欄に「E3>=30」と指定

(8) 各行の E 列の値を使って書式を設定するかどうかの判断をします。絶対参照を「\$E\$3」から「\$E3」に変更してから書式の設定をします。

新しい書式ルール

1. 「\$E\$3」を「\$E3」に

2. [書式]をクリック

各行の E 列の数値が 30 以上になっているかを調査させる

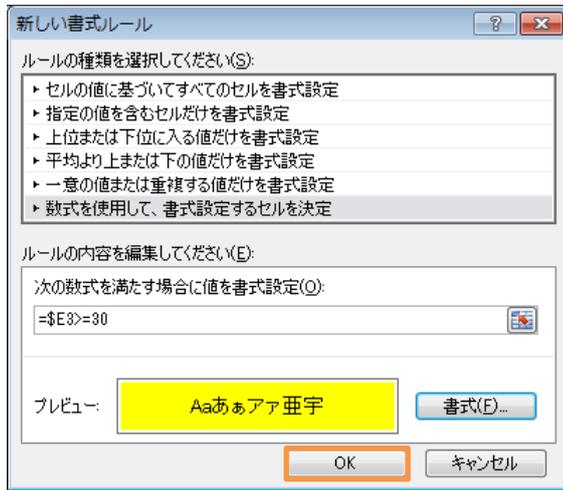
(9) 【塗りつぶし】の色を「黄」にして OK します。

セルの書式設定

塗りつぶし

【塗りつぶし】の色を「黄」に

(10)準備が整いました。OK しましょう。



(11)書式設定をしたいセルと条件判断の根拠になるセルが異なる場合の条件付き書式の設定方法について学習しました。

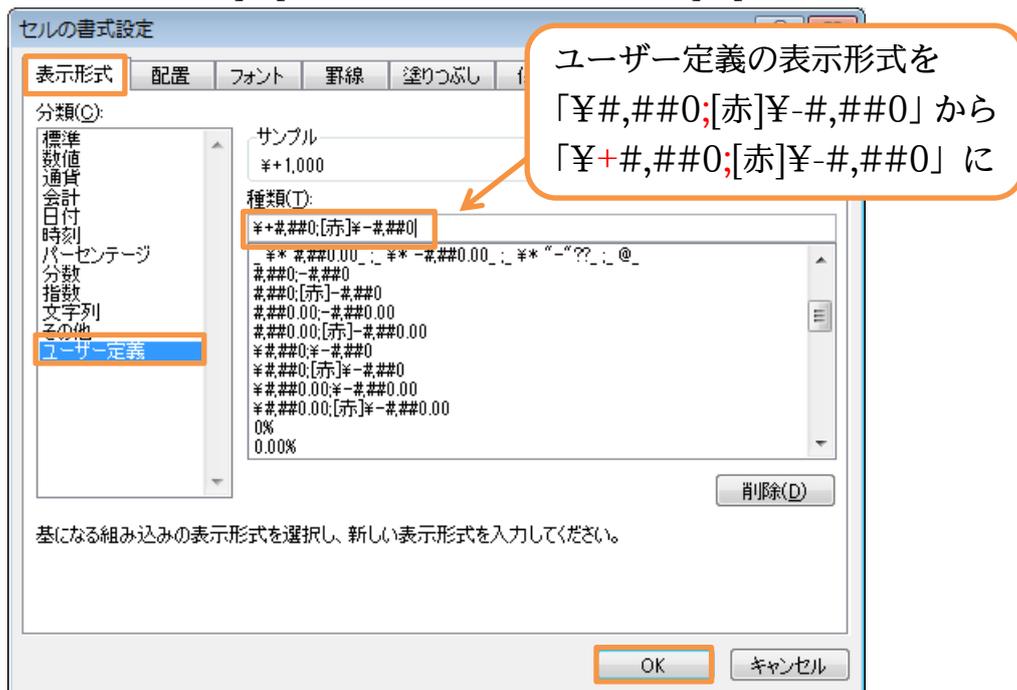
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥1,000					
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥4,700					
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥0					
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
10		1008	音藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥5,400					

## § 1-3…正の場合と負の場合の表示形式を分ける

(1) H 列の表示形式において、プラス(正)の場合には「¥+〇,〇〇〇」と表示されるよう設定します。正の場合と負の場合とで別々の表示形式にするのです。選択してユーザー定義の表示形式を設定します。

(2) ユーザー定義の表示形式は「正の場合;負の場合」で分けることができます。間に半角の「;」(セミコロン)を使います。なお、[赤]は「赤字にする」の意味です。

「¥#,##0;[赤]¥-#,##0」を「¥+#,##0;[赤]¥-#,##0」にしてOKします。



(3) このようにセミコロンで区切れば正の場合と負の場合とで別のユーザー定義表示形式を設定できるのです。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥+1,000					
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
5		1003	青木	女	26	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥+4,700					
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
8		1006	平山	女	36	¥19,900	¥19,900	¥+0					
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
10		1008	菅藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥+5,400					
11													

## § 1-4…ゼロの場合の表示形式

- (1) ゼロの場合には「¥±0」と表示されるよう設定します。「正の場合;負の場合」のあとでさらに「;」で区切るとゼロの場合が指定できるようになります。「正の場合;負の場合;ゼロの場合」となるのです。セル H3:H10 に対して再度表示形式の設定をし、ゼロの場合を追加します。ただし「±」は計算用記号ではないので「"±"」とする必要があります。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

標準  
数値  
通貨  
会計  
日付  
時刻  
パーセンテージ  
分数  
指数  
文字列  
その他  
ユーザー定義

種類(T):

サンプル  
¥+1,000

¥+#,##0,[赤]¥-#,##0,¥"±"0

h:mm:ss AM/PM  
h:mm  
h:mm:ss  
h"時"mm"分"  
h"時"mm"分"ss"秒"  
yyyy/m/d h:mm  
mm:ss  
mm:ss.0  
@  
[h]:mm:ss  
¥+#,##0,[赤]¥-#,##0

削除(D)

基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

OK キャンセル

1. H3:H10 に対して再度表示形式の設定

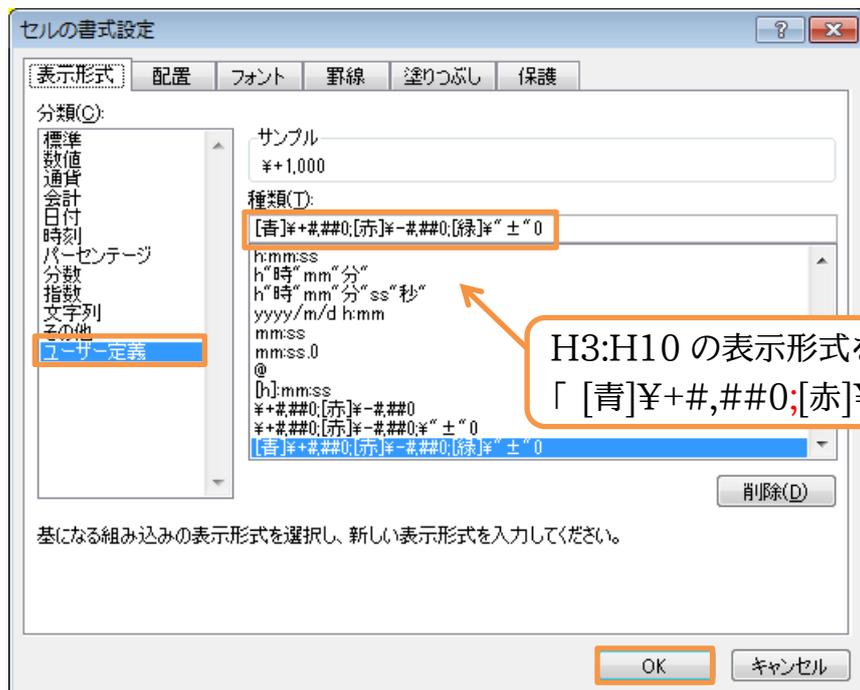
2. ユーザー定義の表示形式を「¥+#,##0,[赤]¥-#,##0,¥"±"0」に

- (2) セル H8 に注目します。「¥±0」となっています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥+1,000					
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥+4,700					
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥±0					
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
10		1008	音藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥+5,400					

## § 1-5…場合分け表示形式と文字色の設定

- (1) 場合分け表示形式設定時の各ブロックの先頭に、文字色を半角の大カッコ「[]」で囲って指定すると、それぞれの場合に文字色が設定されます。使える色は「黒白赤緑青水紫黄」です。ここでは H3:H10 の正の場合に「青」、ゼロの場合に「緑」になるよう設定して下さい。



- (2) 正の場合、負の場合、ゼロの場合に別々に色が付きました。

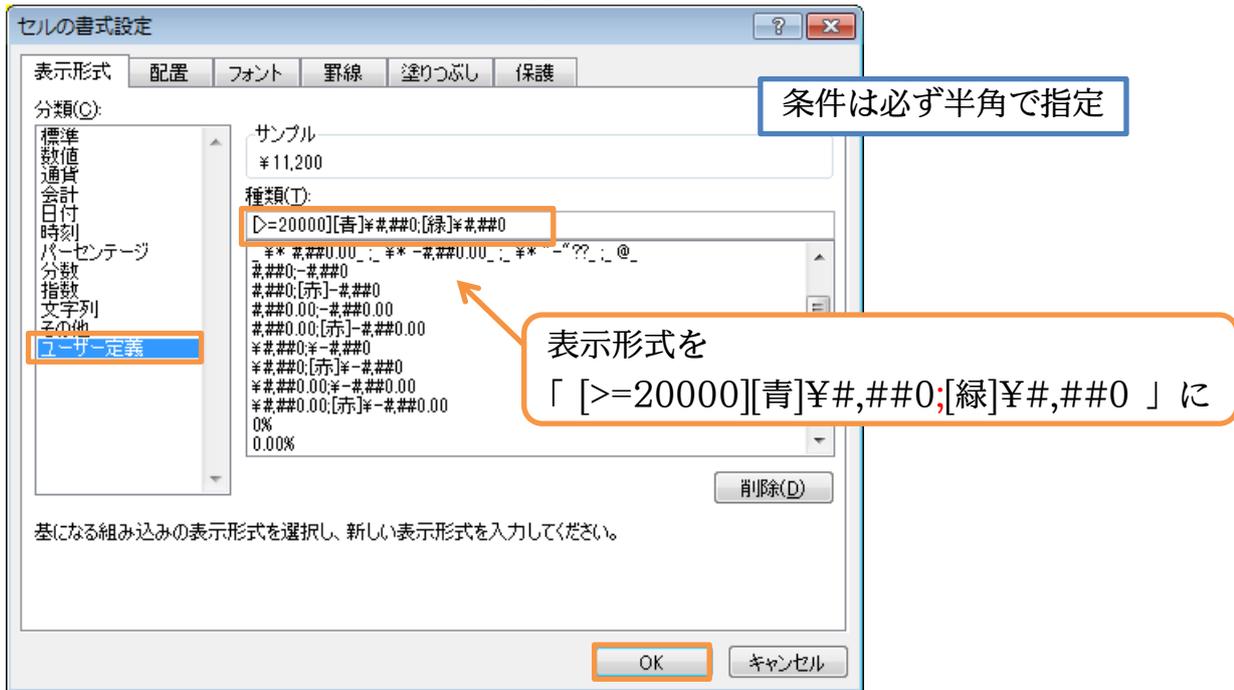
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
3		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥+1,000					
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
6		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥+4,700					
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥±0					
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
10		1008	宮藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥+5,400					

使える色は  
「黒白赤緑青水紫黄」

## § 1-6…表示形式：それ以外の3つまでの場合分け

- (1) F列に「20000以上ならば青字、それ以外は緑字」の表示形式を設定します。選択してから表示形式の設定をします。

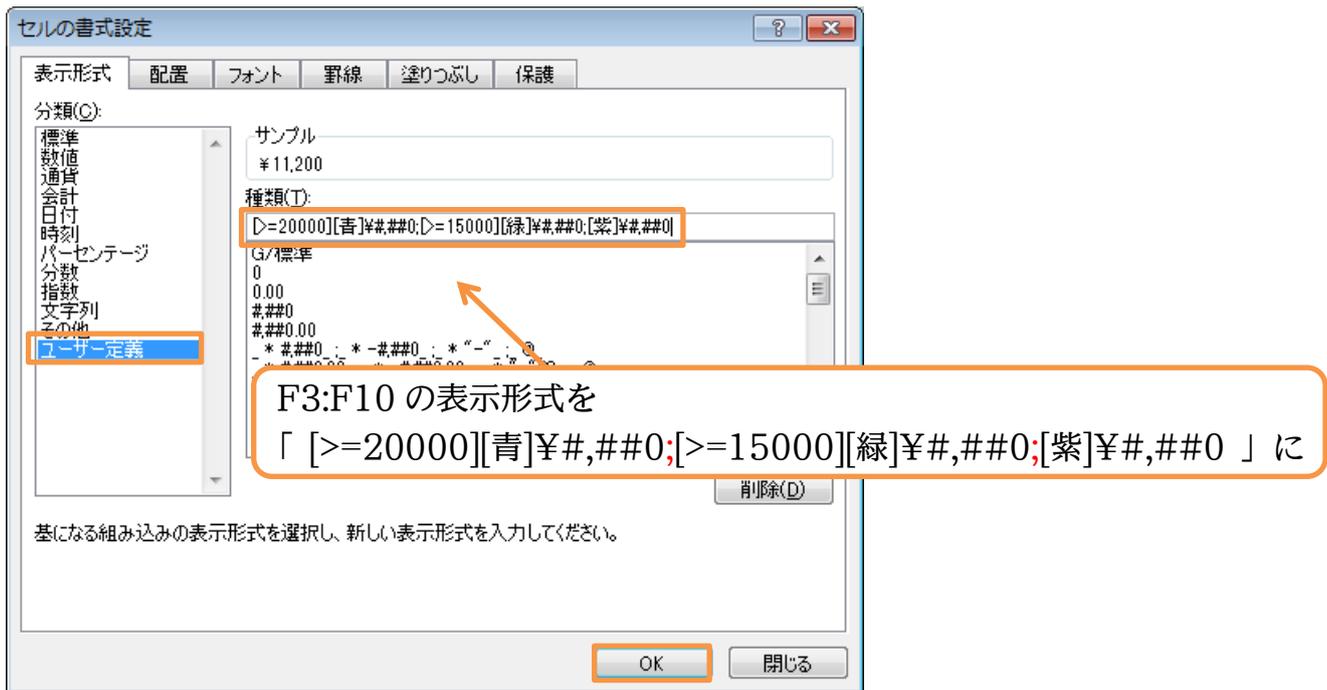
- (2) 表示形式では「条件 1;それ以外」か「条件 1;条件 2;それ以外」のように設定できます。条件は先頭に半角の大カッコ「>」で囲って指定します。色の指定は条件に続けます。



- (3) 「20000 以上ならば青字、それ以外は緑字」の通貨スタイルになりました。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2													
3		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
4		1001	藤井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥+1,000					
5		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
6		1003	青木	女	26	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
7		1004	細田	男	41	¥8,200	¥12,900	¥+4,700					
8		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
9		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥±0					
10		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
11		1008	音藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥+5,400					

- (4) 3つの場合分けもできます。「条件 1;条件 2;それ以外」となります。再度 F 列の数値に表示形式の設定をします。「20000 以上ならば青字、15000 以上ならば緑字、それ以外は紫字」とします。



(5) 場合分けによる表示形式を設定することができました。完成後はこのファイルは閉じます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		社員番号	氏名	性別	年齢	先月売上	今月売上	先月との差					
3		1001	森井	男	35	¥11,200	¥12,200	¥+1,000					
4		1002	森	女	24	¥22,600	¥22,300	¥-300					
5		1003	青木	女	28	¥22,200	¥14,600	¥-7,600					
6		1004	細田	男	41	¥9,500	¥12,900	¥+4,700					
7		1005	林	男	29	¥21,200	¥20,300	¥-900					
8		1006	平山	女	38	¥19,900	¥19,900	¥±0					
9		1007	和田	男	22	¥11,600	¥11,300	¥-300					
10		1008	斎藤	女	33	¥17,700	¥23,100	¥+5,400					

## § 1-7…まとめ

- ◆ 条件付き書式において、書式を設定するセルと判断の根拠となるセルが別である場合には「数式を使用して、書式設定するセルを決定」を使います。
- ◆ ユーザー定義の表示形式において、プラスの場合とマイナスの場合とで分ける場合は「正の場合;負の場合」とします。0の場合についても定義するならば「正の場合;負の場合;ゼロの場合」とします。
- ◆ 正負以外の場合分けを使うならば「Aの場合;Bの場合;それ以外」と設定できます。各場合は[>=50000]のように指定します。
- ◆ 場合分けを使うユーザー定義の表示形式において、文字色を指定させるならば[赤]のように指定します。使える色は「黒白赤緑青水紫黄」です。

## § 1-8…練習問題

(1) 以下のような計算表を作成しましょう。E,G,J列は計算セルです。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		日付	天気	気温	前日比	入場者	前日比		平均気温	27.3	
3		2007/8/1	曇り	25.0		521			最高気温	32.3	
4		2007/8/2	晴れ	27.9	2.9	479	-42				
5		2007/8/3	曇り	28.1	0.2	672	193		平均入場者	576.2	
6		2007/8/4	晴れ	28.3	0.2	550	-122		最高入場者	713	
7		2007/8/5	雨	21.9	-6.4	709	159				
8		2007/8/6	晴れ	31.7	9.8	458	-251				
9		2007/8/7	晴れ	31.9	0.2	713	255				
10		2007/8/8	雨	24.4	-7.5	666	-47				
11		2007/8/9	曇り	24.4	0.0	488	-178				
12		2007/8/10	晴れ	32.3	7.9	632	144				
13		2007/8/11	雨	22.7	-9.6	697	65				
14		2007/8/12	曇り	26.8	4.1	464	-233				
15		2007/8/13	晴れ	28.0	1.2	532	68				
16		2007/8/14	晴れ	28.2	0.2	486	-46				
17											

(2) F列では「〇〇人」と表示させます。G列ではプラスの場合に青字で「+〇〇人」、マイナスの場合に赤字で「-〇〇人」と表示させます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		日付	天気	気温	前日比	入場者	前日比		平均気温	27.3	
3		2007/8/1	曇り	25.0		521人			最高気温	32.3	
4		2007/8/2	晴れ	27.9	2.9	479人	-42人				
5		2007/8/3	曇り	28.1	0.2	672人	+193人		平均入場者	576.2	
6		2007/8/4	晴れ	28.3	0.2	550人	-122人		最高入場者	713	
7		2007/8/5	雨	21.9	-6.4	709人	+159人				
8		2007/8/6	晴れ	31.7	9.8	458人	-251人				
9		2007/8/7	晴れ	31.9	0.2	713人	+255人				
10		2007/8/8	雨	24.4	-7.5	666人	-47人				
11		2007/8/9	曇り	24.4	0.0	488人	-178人				
12		2007/8/10	晴れ	32.3	7.9	632人	+144人				
13		2007/8/11	雨	22.7	-9.6	697人	+65人				
14		2007/8/12	曇り	26.8	4.1	464人	-233人				
15		2007/8/13	晴れ	28.0	1.2	532人	+68人				
16		2007/8/14	晴れ	28.2	0.2	486人	-46人				
17											

(3) E列ではプラスの場合に「+」記号を表示させます。ゼロの場合は「…」(三点リーダー)を表示させます。D列では「28.5以上」の場合に「↑」記号が、「25.5～28.5」の場合に「→」記号が、それ以下は「↓」記号が表示されるようにします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		日付	天気	気温	前日比	入場者	前日比		平均気温	27.3	
3		2007/8/1	曇り	↓25.0		521人			最高気温	32.3	
4		2007/8/2	晴れ	→27.9	+2.9	479人	-42人				
5		2007/8/3	曇り	→28.1	+0.2	672人	+193人		平均入場者	576.2	
6		2007/8/4	晴れ	→28.3	+0.2	550人	-122人		最高入場者	713	
7		2007/8/5	雨	↓21.9	-6.4	709人	+159人				
8		2007/8/6	晴れ	↑31.7	+9.8	458人	-251人				
9		2007/8/7	晴れ	↑31.9	+0.2	713人	+255人				
10		2007/8/8	雨	↓24.4	-7.5	666人	-47人				
11		2007/8/9	曇り	↓24.4	…	488人	-178人				
12		2007/8/10	晴れ	↑32.3	+7.9	632人	+144人				
13		2007/8/11	雨	↓22.7	-9.6	697人	+65人				
14		2007/8/12	曇り	→26.8	+4.1	464人	-233人				
15		2007/8/13	晴れ	→28.0	+1.2	532人	+68人				
16		2007/8/14	晴れ	→28.2	+0.2	486人	-46人				
17											

(4) C列が「雨」の場合は黄色で塗りつぶします。次にC列が「曇り」の場合は「B列」を薄い緑で塗りつぶします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		日付	天気	気温	前日比	入場者	前日比		平均気温	27.3	
3		2007/8/1	曇り	↓25.0		521人			最高気温	32.3	
4		2007/8/2	晴れ	→27.9	+2.9	479人	-42人				
5		2007/8/3	曇り	→28.1	+0.2	672人	+193人		平均入場者	576.2	
6		2007/8/4	晴れ	→28.3	+0.2	550人	-122人		最高入場者	713	
7		2007/8/5	雨	↓21.9	-6.4	709人	+159人				
8		2007/8/6	晴れ	↑31.7	+9.8	458人	-251人				
9		2007/8/7	晴れ	↑31.9	+0.2	713人	+255人				
10		2007/8/8	雨	↓24.4	-7.5	666人	-47人				
11		2007/8/9	曇り	↓24.4	…	488人	-178人				
12		2007/8/10	晴れ	↑32.3	+7.9	632人	+144人				
13		2007/8/11	雨	↓22.7	-9.6	697人	+65人				
14		2007/8/12	曇り	→26.8	+4.1	464人	-233人				
15		2007/8/13	晴れ	→28.0	+1.2	532人	+68人				
16		2007/8/14	晴れ	→28.2	+0.2	486人	-46人				
17											

(5) 一旦、条件付き書式を解除します。それからF列が「500以下」の行が黄色で塗りつぶされるようにします。また、J6(最高入場者)と等しい場合は薄い緑で塗りつぶされるようにします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		日付	天気	気温	前日比	入場者	前日比		平均気温	27.3	
3		2007/8/1	曇り	↓25.0		521人			最高気温	32.3	
4		2007/8/2	晴れ	→27.9	+2.9	479人	-42人				
5		2007/8/3	曇り	→28.1	+0.2	672人	+193人		平均入場者	576.2	
6		2007/8/4	晴れ	→28.3	+0.2	550人	-122人		最高入場者	713	
7		2007/8/5	雨	↓21.9	-6.4	709人	+159人				
8		2007/8/6	晴れ	↑31.7	+9.8	458人	-251人				
9		2007/8/7	晴れ	↑31.9	+0.2	713人	+255人				
10		2007/8/8	雨	↓24.4	-7.5	666人	-47人				
11		2007/8/9	曇り	↓24.4	…	488人	-178人				
12		2007/8/10	晴れ	↑32.3	+7.9	632人	+144人				
13		2007/8/11	雨	↓22.7	-9.6	697人	+65人				
14		2007/8/12	曇り	→26.8	+4.1	464人	-233人				
15		2007/8/13	晴れ	→28.0	+1.2	532人	+68人				
16		2007/8/14	晴れ	→28.2	+0.2	486人	-46人				
17											

## § 1-9…練習問題

(1) 以下のような表を作成しましょう。E,F,I列は計算セルです。

目標体重は「身長×身長×22÷10000」で算出します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		名前	身長	体重	目標体重	目標比		最高身長	185.0	
3		高野	182.6	69.0	73.4	94.1%		最高体重	74.5	
4		和田	156.8	58.2	54.1	107.6%		最低身長	156.0	
5		小野	156.0	45.5	53.5	85.0%		最低体重	45.5	
6		岩瀬	161.3	66.6	57.2	116.4%				
7		宮ヶ瀬	185.0	73.0	75.3	97.0%				
8		堀田	182.8	74.5	73.5	101.3%				
9										

(2) 目標比が105%以上の場合は青字で「↑」記号が付くようにします。95%~105%の場合は黒字で「→」記号が付くようにします。それ以下は紫字で「↓」記号が付くようにします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		名前	身長	体重	目標体重	目標比		最高身長	185.0	
3		高野	182.6	69.0	73.4	94.1%↓		最高体重	74.5	
4		和田	156.8	58.2	54.1	107.6%↑		最低身長	156.0	
5		小野	156.0	45.5	53.5	85.0%↓		最低体重	45.5	
6		岩瀬	161.3	66.6	57.2	116.4%↑				
7		宮ヶ瀬	185.0	73.0	75.3	97.0%→				
8		堀田	182.8	74.5	73.5	101.3%→				
9										

(3) 体重が60キロ以下の人を青字にします。また目標体重より5キロ以上オーバーの人は赤字にします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		名前	身長	体重	目標体重	目標比		最高身長	185.0	
3		高野	182.6	69.0	73.4	94.1%↓		最高体重	74.5	
4		和田	156.8	58.2	54.1	107.6%↑		最低身長	156.0	
5		小野	156.0	45.5	53.5	85.0%↓		最低体重	45.5	
6		岩瀬	161.3	66.6	57.2	116.4%↑				
7		宮ヶ瀬	185.0	73.0	75.3	97.0%→				
8		堀田	182.8	74.5	73.5	101.3%→				
9										

(4) 最高身長の人を行を黄色で塗りつぶします。最低身長の人を行を薄い緑で塗りつぶします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		名前	身長	体重	目標体重	目標比		最高身長	185.0	
3		高野	182.6	69.0	73.4	94.1%↓		最高体重	74.5	
4		和田	156.8	58.2	54.1	107.6%↑		最低身長	156.0	
5		小野	156.0	45.5	53.5	85.0%↓		最低体重	45.5	
6		岩瀬	161.3	66.6	57.2	116.4%↑				
7		宮ヶ瀬	185.0	73.0	75.3	97.0%→				
8		堀田	182.8	74.5	73.5	101.3%→				
9										

## 第2章:その他の表示形式

### § 2-1…時刻の表示形式

(1) 「Sheet1」 に以下の表な作成して下さい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数	
3		川瀬					オレンジショコラ				
4		森					アップルパイショート				
5		細川					アップルパイ-half				
6		平均					ピーチババロア				
7											
8		出勤時間	退勤時間	勤務時間							
9											
10											
11											

(2) セル C3 に時刻データ「1:35:14(1 時間 35 分 14 秒)」を入力します。「:」は半角で入力する必要があります。

セル C3 に半角で「1:35:14」を入力

(3) 続けて「2:0:8」と入力します。表記は「2:00:08」となります。

セル C4 には「2:0:8」を入力

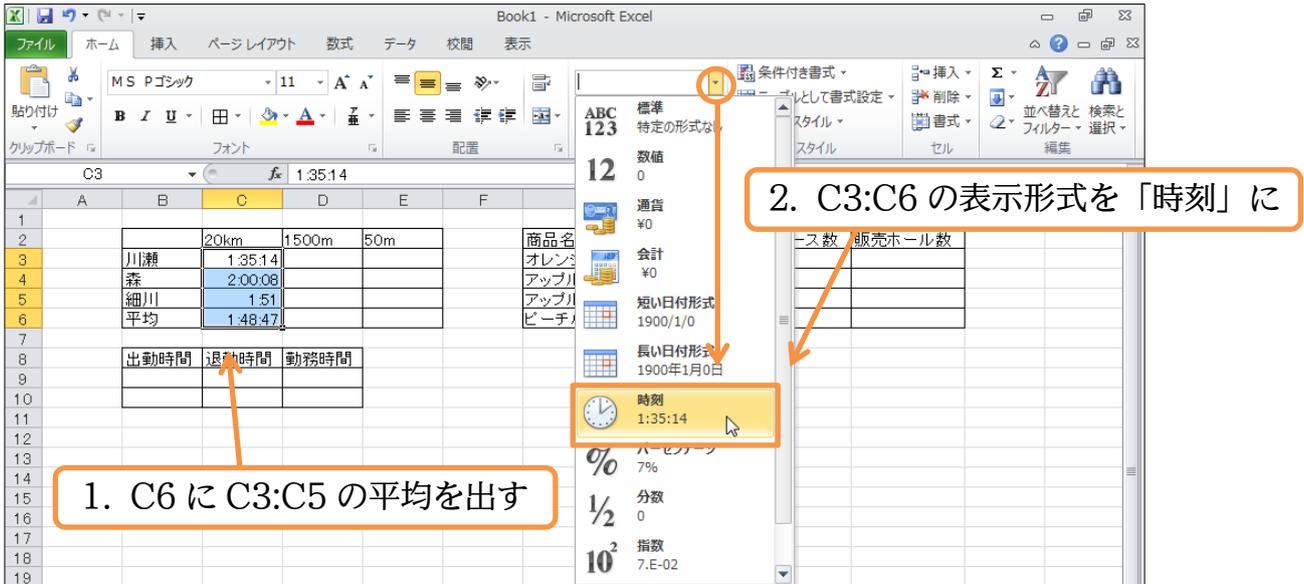
(4) 次は「1 時間 51 分 0 秒」を作成します。秒が「0」の場合は省略が可能です。「1:51」と入力します。

セル C5 には「1:51」を入力

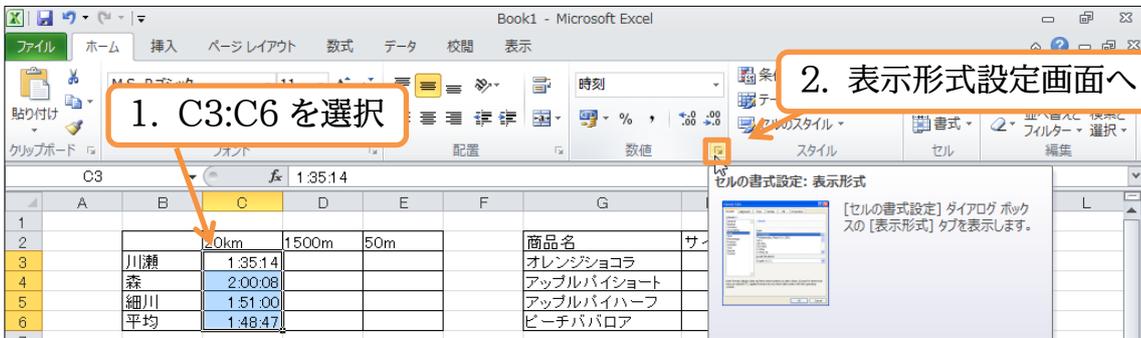
(5) 秒を省略すると「0 秒」扱いになります。表示形式はあとで調整します。

1:51:00

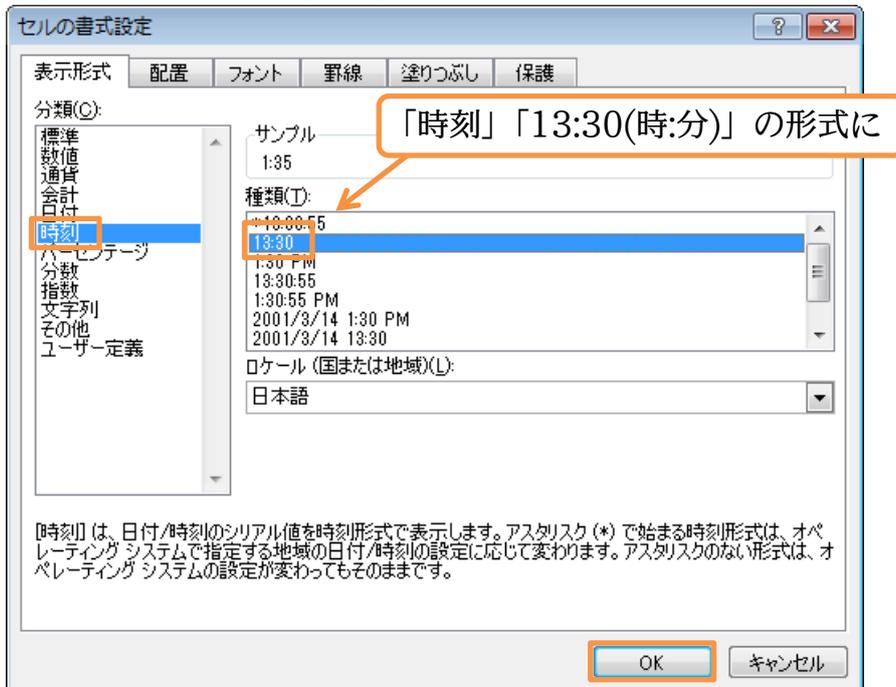
(6) C6にはC3:C5の平均を出して下さい。さて、C3:C6の表示形式を統一します。「時刻」にしましょう。「時:分:秒」になります。



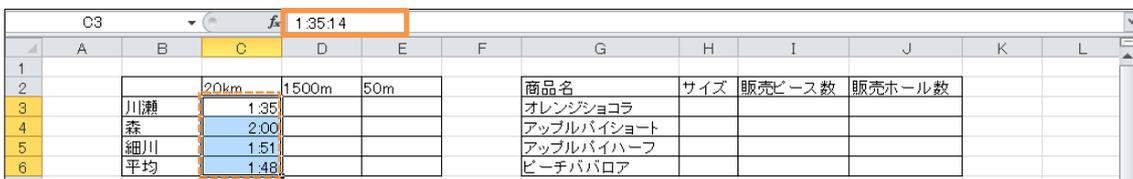
(7) 秒を隠すこともできます。C3:C6を選択した状態でセルの書式設定を出します。



(8) 「時刻」「13:30(時:分)」の形式にしましょう。秒が隠れます。



(9) 秒は隠すこともできますが、消えたわけではありません。数式バーで確認できます。



## § 2-2…時刻のユーザー定義表示形式

(1) D列には「分と秒」だけを入力します。その場合は時刻に「0」を指定する必要があります。D3に半角で「0:7:54」を入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	0:7:54			オレンジショコラ					
4		森	2.00				アップルパイショート					
5		細川	1.51				アップルパイハーフ					
6		平均	1.48				ピーチパバロア					

(2) 続けて「0:11:8」、「0:10:0(0:10だけでも可)」を入力します。D6にはD3:D5の平均を出します。続けて表示形式の設定をし、「時」の部分を目隠す予定です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	0:07:54			オレンジショコラ					
4		森	2.00	0:11:08			アップルパイショート					
5		細川	1.51	0:10:00			アップルパイハーフ					
6		平均	1.48	0:09:41			ピーチパバロア					

(3) 詳細な設定はユーザー定義を利用します。時は「h」、分は「m」、秒は「s」です。常時2桁表示させる場合は記号を重ねます。半角の「:」は例外的に「:」で囲む必要はありません。今回は「m:ss」を指定しましょう。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(O):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセンテージ
- 分数
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義

種類(T):

- サンプル
- 7:54
- m:ss
- d-mmm-yy
- d-mmm
- mmm-yy
- h:mm AM/PM
- h:mm:ss AM/PM
- h:mm
- h:mm:ss
- h"時"mm"分"
- h"時"mm"分"ss"秒"
- yyyy/m/d h:mm
- mm:ss

ユーザー定義の表示形式「m:ss」を指定

OK キャンセル

(4) なお「m:ss」ではなく「mm:ss」とすると「07:54」のように表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	07:54			オレンジショコラ					
4		森	2.00	11:08			アップルパイショート					
5		細川	1.51	10:00			アップルパイハーフ					
6		平均	1.48	09:41			ピーチパバロア					

(5) 練習です。「7分54秒」のように表示されるよう設定して下さい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	7分54秒			オレンジショコラ					
4		森	2.00	11分08秒			アップルパイショート					
5		細川	1.51	10分00秒			アップルパイハーフ					
6		平均	1.48	9分41秒			ピーチパバロア					

## § 2-3…コンマ秒以下の設定

- (1) コンマ秒以下の時刻データを入力する際は、「時:分:秒.小数」のように、半角「.」のあとに数値を入力します。E3には「0:0:7.5」と入力します。自動的に「時」は隠れ「00:07.5」と表示されます。「0分7秒5」の意味です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名					
3		川瀬	1.35	7分54秒	00:07.5		オレンジショコラ					
4		森	2.00	11分08秒	00:11.4		アップルパイショート					
5		細川	1.51	10分00秒	00:10.0		アップルパイハーフ					
6		平均	1.48	9分41秒	00:09.6		ピーチババロア					

- (2) 続けて「11.4秒」「10.0秒」の入力をします。E6には平均値を出します。それから表示形式の設定で「分」情報を隠す予定です。

1. 「0:0:11.4」、「0:0:10.0」と入力。  
E6にはE3:E5の平均を出す。

2. E3:E6に対し表示形式の設定

- (3) 秒情報を常時2桁で表示させます。コンマ以下も2桁表示させます。「ss.00」の設定をしましょう。

ユーザー定義の表示形式「ss.00」を指定

- (4) タイム計測に関する表示形式を学習しています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ					
4		森	2.00	11分08秒	11.40		アップルパイショート					
5		細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルパイハーフ					
6		平均	1.48	9分41秒	09.63		ピーチババロア					

## § 2-4…時計の表示形式

(1) 引き続き時刻に関する表示形式を学習します。B9に「9:18」、B10に「16:50」を入力します。さて、これからこの時刻を2桁表示させる予定です(09:18)。

1. B9に「9:18」、B10に「16:50」を入力

2. B9とB10に表示形式の設定

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		川瀬	20km	1500m	50m		商品名
3		川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ
4		森	2.00	11分08秒	11.40		アップルパイショート
5		細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルパイ-half
6		平均	1.48	9分41秒	09.63		ピーチパバロア
7							
8		出勤時間	退勤時間	勤務時間			
9		9:18					
10		16:50					
11							

(2) 「h」を重ねれば時間の部分が2桁表示になります。「hh:mm」と指定しましょう。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

標準  
数値  
通貨  
会計  
日付  
時刻  
パーセンテージ  
分数  
指数  
文字列  
その他  
ユーザー定義

種類(T):

サンプル  
09:18

hh:mm

m/d/yy  
d-mmm-yy  
d-mmm  
mmm-yy  
h:mm AM/PM  
h:mm:ss AM/PM  
h:mm  
h:mm:ss  
h"時"mm"分"  
h"時"mm"分"ss"秒"  
yyyy/m/d h:mm

削除(D)

OK キャンセル

ユーザー定義の表示形式「hh:mm」を指定

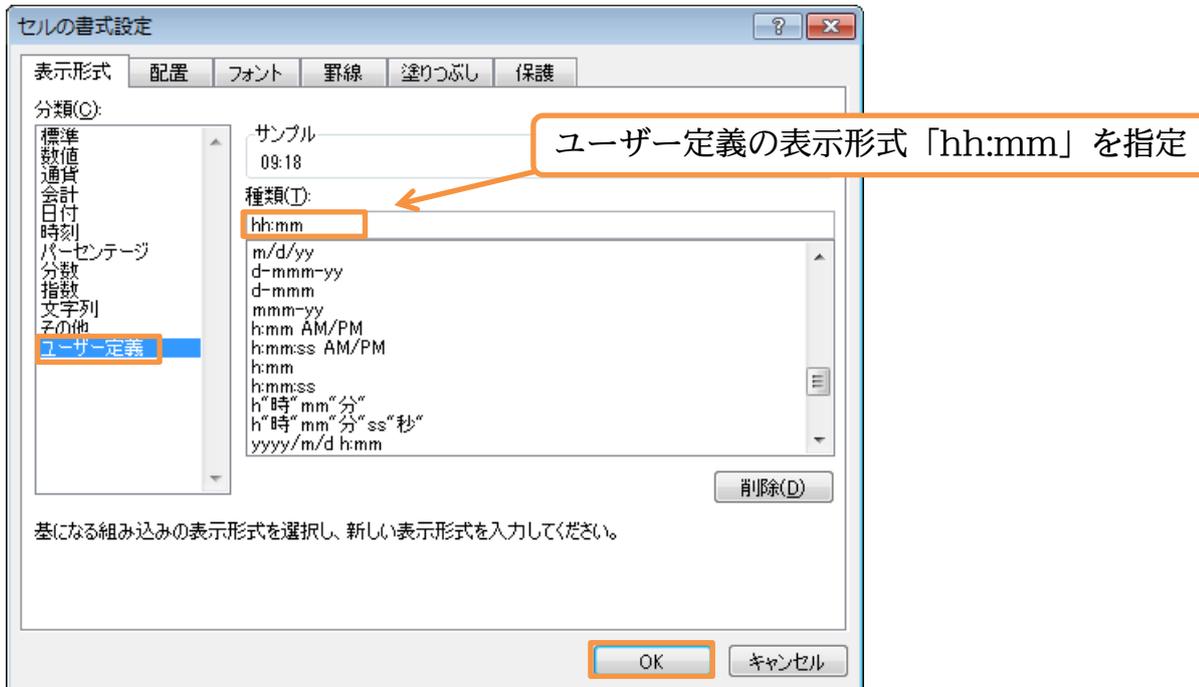
(3) 続けてC列には「17:22」「27:16」と入力します。1日をオーバーした場合はそのまま25時間以上で入力します。入力後はこれらを調整して統一させます。

1. C9に「17:22」、C10に「27:16」を入力

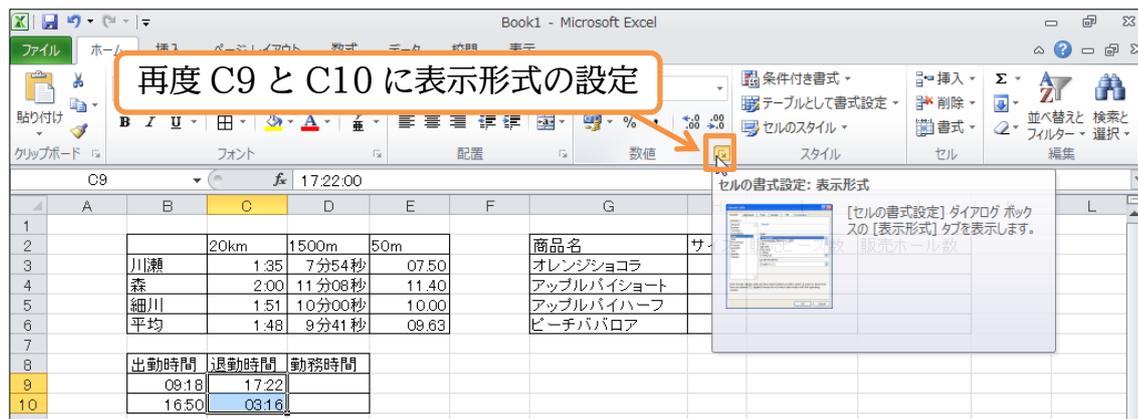
2. C9とC10に表示形式の設定

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		川瀬	20km	500m	50m		商品名
3		川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ
4		森	2.00	11分08秒	11.40		アップルパイショート
5		細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルパイ-half
6		平均	1.48	9分41秒	09.63		ピーチパバロア
7							
8		出勤時間	退勤時間	勤務時間			
9		09:18	17:22				
10		16:50	27:16:00				
11							

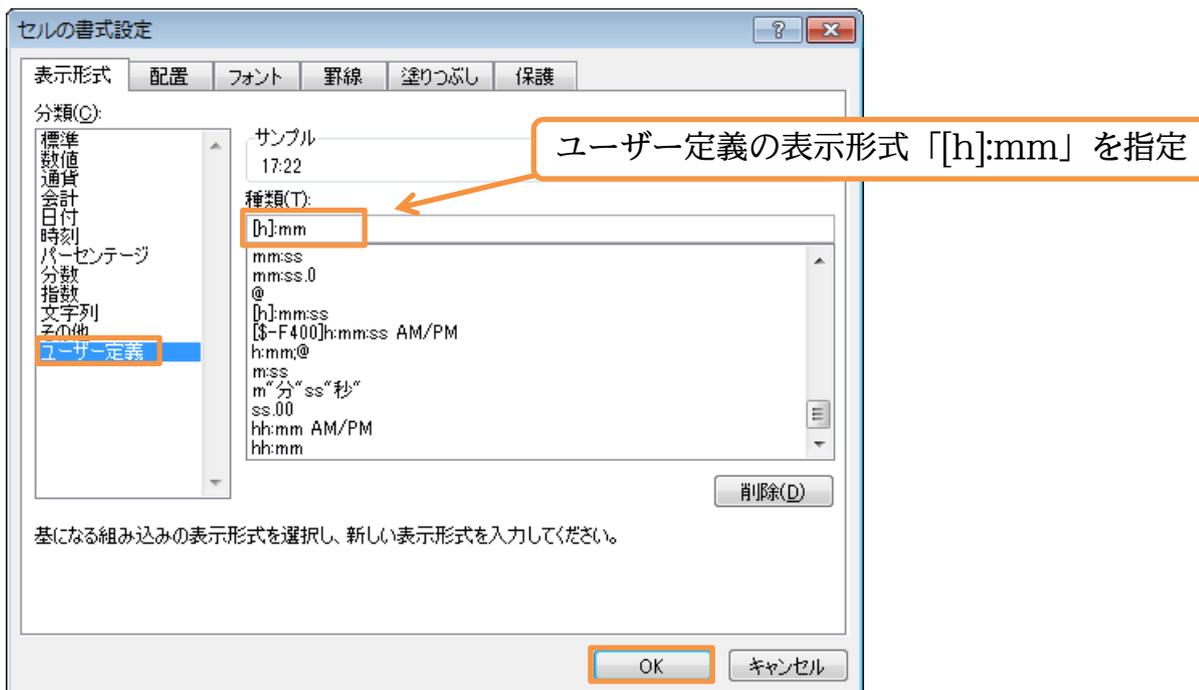
(4) B列と同様「hh:mm」と指定しましょう。



(5) ところが、「27 時」ではなく翌日ということで「03 時」で表示されてしまいました。これから訂正します。



(6) 「hh」では24時以降の場合0時に戻ってしまいます。戻さないで表記する場合は「[h]:mm」とします。



(7) 「27時」で表記されました。なお24時を超す日付の場合、数式バーでチェックすると「1900/1/1」の時刻で管理されていることがわかります。ちなみに通常の時刻は「1900/1/0」で管理されています。

C10		1900/1/1 3:16.00									
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1											
2		20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3	川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ					
4	森	2.00	11分08秒	11.40		アップルバイショート					
5	細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルバイハーフ					
6	平均	1.48	9分41秒	09.63		ビーチババロア					
7											
8	出勤時間	退勤時間	勤務時間								
9	09:18	17:22									
10	16:50	27:16									

(8) 練習です。D列に引き算で勤務時間を出します。「8時間04分」のように表記して下さい。

D9		=C9-E9									
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1											
2		20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3	川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ					
4	森	2.00	11分08秒	11.40		アップルバイショート					
5	細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルバイハーフ					
6	平均	1.48	9分41秒	09.63		ビーチババロア					
7											
8	出勤時間	退勤時間	勤務時間								
9	09:18	17:22	8時間04分								
10	16:50	27:16	10時間26分								

## § 2-5…分数の入力

(1) セル H3 に分数「1/6」を入力します。

H3		1/6									
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1											
2		20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3	川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ	1/6				
4	森	2.00	11分08秒	11.40		アップルバイショート					
5	細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルバイハーフ					
6	平均	1.48	9分41秒	09.63		ビーチババロア					
7											
8	出勤時間	退勤時間	勤務時間								
9	09:18	17:22	8時間04分								
10	16:50	27:16	10時間26分								

セル H3 に分数「1/6」を入力

(2) しかし「○/▲」と入力すると日付になってしまいます。一旦 H3 は消去して下さい。

H3		2011/1/6									
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1											
2		20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3	川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ	1月6日				
4	森	2.00	11分08秒	11.40		アップルバイショート					
5	細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルバイハーフ					
6	平均	1.48	9分41秒	09.63		ビーチババロア					
7											
8	出勤時間	退勤時間	勤務時間								
9	09:18	17:22	8時間04分								
10	16:50	27:16	10時間26分								

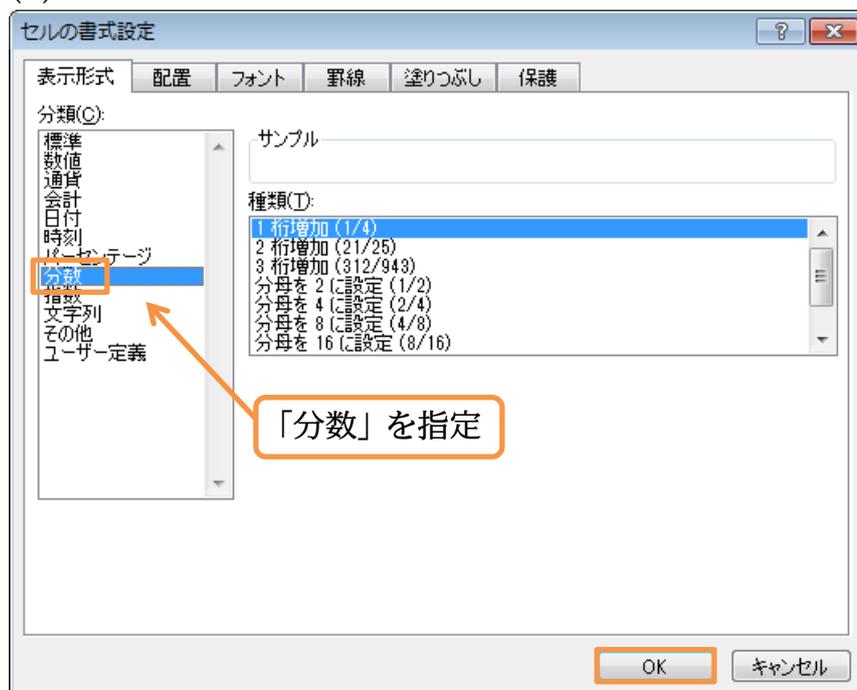
セル H3 は消去

(3) 分数の入力時には、先に表示形式を設定します。H3:H6 に表示形式の設定をします。

H3											
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1											
2		20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3	川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ					
4	森	2.00	11分08秒	11.40		アップルバイショート					
5	細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルバイハーフ					
6	平均	1.48	9分41秒	09.63		ビーチババロア					
7											
8	出勤時間	退勤時間	勤務時間								
9	09:18	17:22	8時間04分								
10	16:50	27:16	10時間26分								

H3:H6 に対し表示形式の設定

(4) 「分数」を指定します。

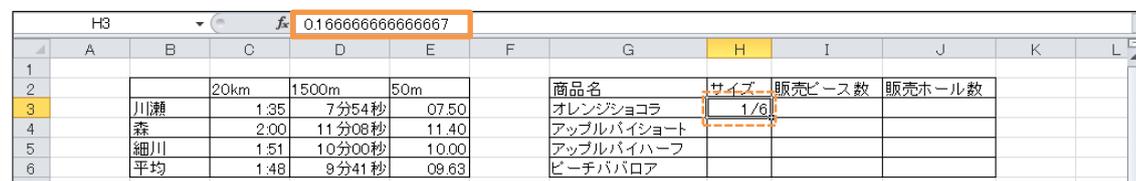


分数の入力時には先に表示形式の設定をする

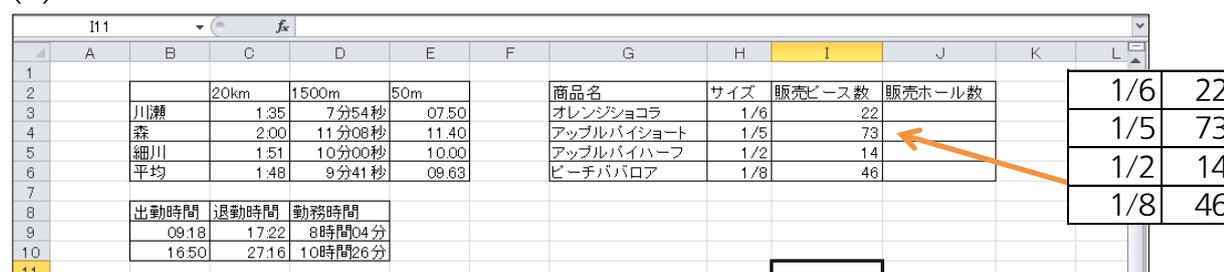
(5) 再度セル H3 に分数「1/6」を入力します。



(6) H3 の内容を数式バーでチェックすると、「0.1666…」と小数で管理されていることがわかります。

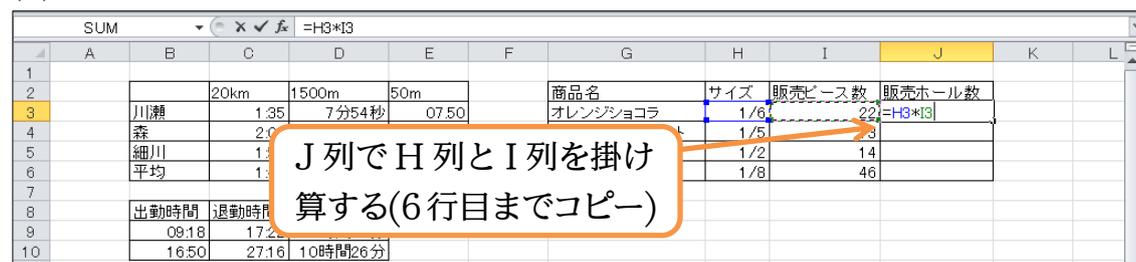


(7) それでは H 列と I 列へ以下のように入力して下さい。



§ 2-6…分数の表示形式

(1) J 列には H 列と I 列を掛け算した結果を表示して下さい。



(2) J列において、帯分数が作成されました。整数部分と分数部分が揃っています。この形式では分数部分がない場所にもスペースが作成されています。これを表示形式の設定で詰めてみます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35.14	0.07.54	0.07.5		オレンジショコラ	1/6	22	3 2/3		
4		森	2.00.08	0.11.08	0.11.4		アップルパイショート	1/5	73	14 3/5		
5		細川	1.51.00	0.10.00	0.10.0		アップルパイハーフ	1/2	14	7		
6		平均	1.48.47	0.09.41	0.09.6		ピーチパバロア	1/8	46	5 3/4		

(3) 帯分数の基本形式は「# ?/?」です。ただし「?/?」では分数部分がない場合にスペースが作成されます。整数で完結する場合に分数用の空白を作成しない場合には「#/#」を使います。つまり帯分数では「# #/#」とします。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセンテージ
- 分数
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義

種類(T):

- サンプル
- 3 2/3
- 種類(T):
- # #/#
- ¥##,##0.00;¥-##,##0.00
- ¥##,##0.00;[赤]¥-##,##0.00
- 0%
- 0.00%
- 0.00E+00
- ##0.0E+0
- # ?/?
- # ??/??
- ##,##0.00;(\$##,##0)
- ##,##0.00;[赤](\$##,##0)
- ##,##0.00.00;(\$##,##0.00)

削除(D)

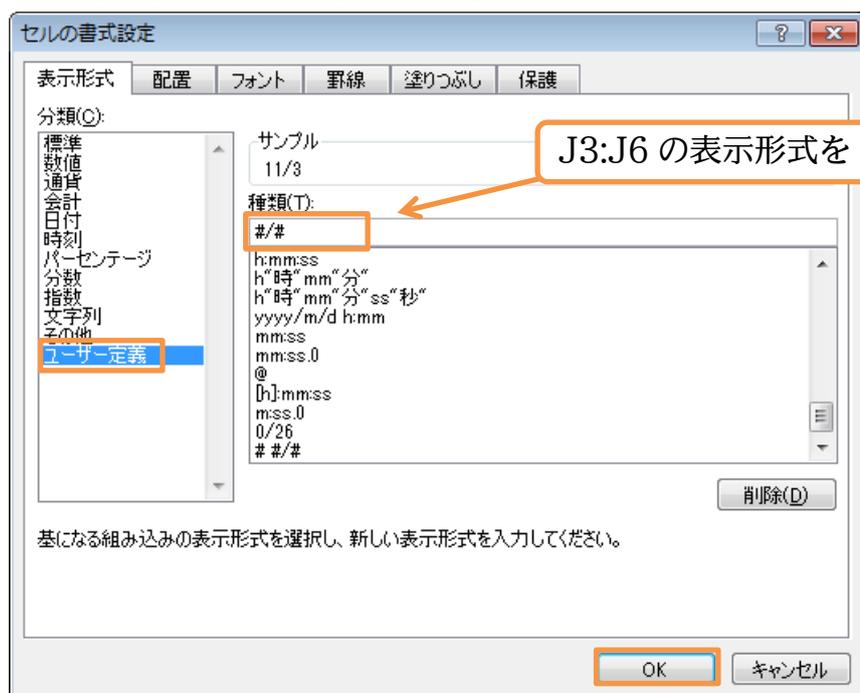
基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

OK キャンセル

(4) 分数部分がない箇所はつぶれるようになりました。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ	1/6	22	3 2/3		
4		森	2.00	11分08秒	11.40		アップルパイショート	1/5	73	14 3/5		
5		細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルパイハーフ	1/2	14	7		
6		平均	1.48	9分41秒	09.63		ピーチパバロア	1/8	46	5 3/4		

- (5) 今後は仮分数にしてみます。分子が分母より大きくても整数部を作成しないのです。その場合は「#/#」とします。



- (6) なお整数部分は表示されないため、割り切れる場合は「〇/1」で表示されます。

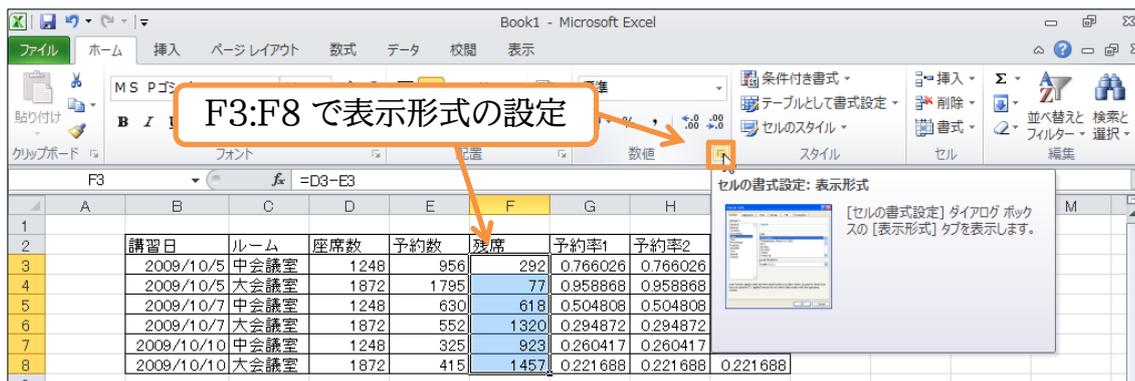
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2			20km	1500m	50m		商品名	サイズ	販売ピース数	販売ホール数		
3		川瀬	1.35	7分54秒	07.50		オレンジショコラ	1/6	22	11/3		
4		森	2.00	11分08秒	11.40		アップルパイショート	1/5	73	73/5		
5		細川	1.51	10分00秒	10.00		アップルパイハーフ	1/2	14	7/1		
6		平均	1.48	9分41秒	09.63		ピーチパバロア	1/8	46	23/4		

## § 2-7...「?」を使った表示形式

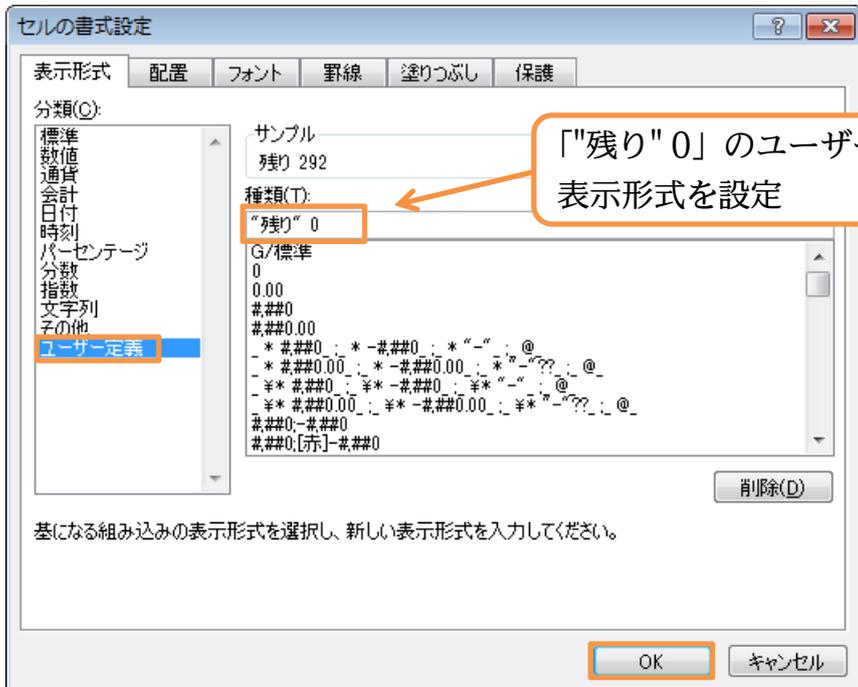
- (1) 「Sheet2」に以下のような計算表を作成して下さい。F列には「座席数-予約数」、G～I列には「予約数÷座席数」の同じ計算式が入っています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		講習日	ルーム	座席数	予約数	残席	予約率1	予約率2	予約率3	
3		2009/10/5	中会議室	1248	956	292	0.766026	0.766026	0.766026	
4		2009/10/5	大会議室	1872	1795	77	0.958868	0.958868	0.958868	
5		2009/10/7	中会議室	1248	630	618	0.504808	0.504808	0.504808	
6		2009/10/7	大会議室	1872	552	1320	0.294872	0.294872	0.294872	
7		2009/10/10	中会議室	1248	325	923	0.260417	0.260417	0.260417	
8		2009/10/10	大会議室	1872	415	1457	0.221688	0.221688	0.221688	
9										

- (2) F列に「残り ○○」と表示させてみます。表示形式の設定をします。

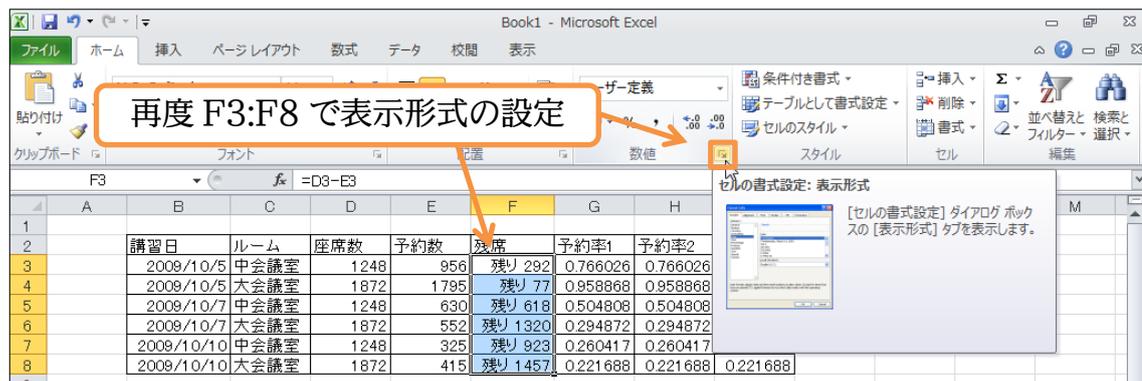


(3) 「"残り" 0」のユーザー定義表示形式を設定しましょう。

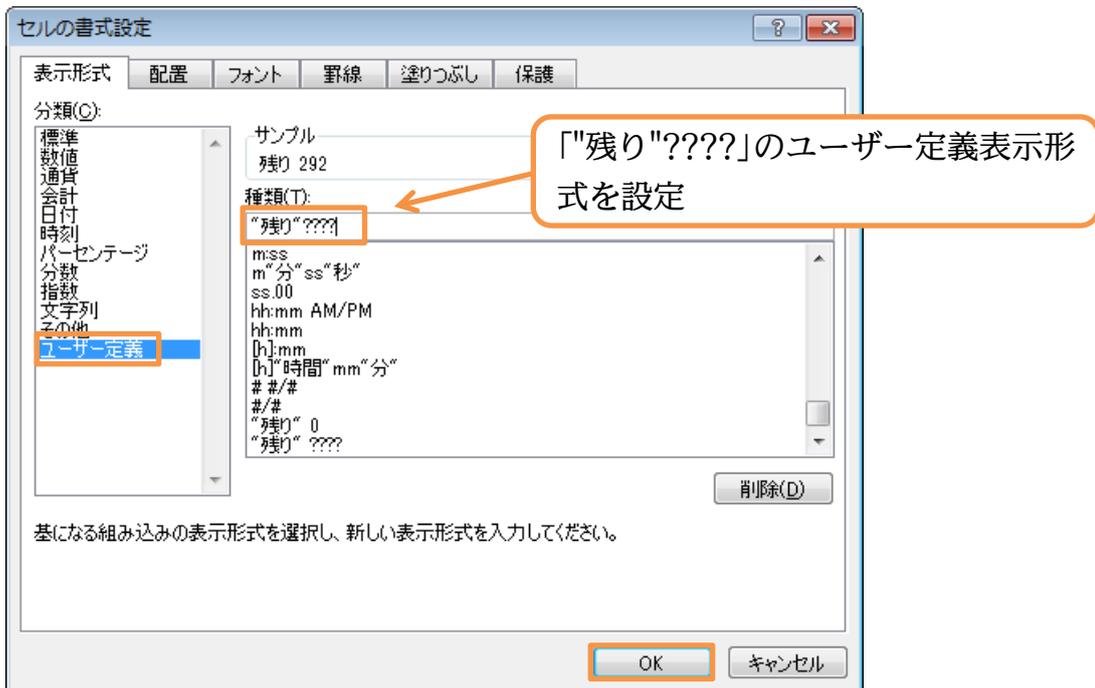


なお、「0」の前に半角のスペースを入れます

(4) さて F 列の数値は桁が異なるため、「残り」の位置が揃いません。数値の部分を 4 桁に揃えるにはどうすればよいのでしょうか？表示形式を再設定します。



(5) 数値をすべて 4 桁幅に揃えます。足りない場合は空白にします。このようなケースでは「0」や「#」の代わりに「?」を使います。使いたい幅の分だけ「?」を設定するのです。4 桁分設定しましょう。



(6) 「?」を4つ指定したので、3桁以下の場合は4桁に合わせるよう空白が挿入されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		講習日	ルーム	座席数	予約数	残席	予約率1	予約率2	予約率3				
3		2009/10/5	中会議室	1248	956	残り 292	0.766026	0.766026	0.766026				
4		2009/10/5	大会議室	1872	1795	残り 77	0.958868	0.958868	0.958868				
5		2009/10/7	中会議室	1248	630	残り 618	0.504808	0.504808	0.504808				
6		2009/10/7	大会議室	1872	552	残り1320	0.294872	0.294872	0.294872				
7		2009/10/10	中会議室	1248	325	残り 923	0.260417	0.260417	0.260417				
8		2009/10/10	大会議室	1872	415	残り1457	0.221688	0.221688	0.221688				

(7) 再度 F3:F8 で表示形式の設定をします。今度は3桁区切りカンマを入れます。その場合は3桁目の前に半角のカンマを入れます。

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 塗りつぶし 保護

分類(C):

- 標準
- 数値
- 通貨
- 会計
- 日付
- 時刻
- パーセンテージ
- 分數
- 指数
- 文字列
- その他
- ユーザー定義**

種類(T):

サンプル  
残り 292

種類(T):

残り"???" ← F3:F8に「"残り"?,???"のユーザー定義表示形式を設定

ss:00  
hh:mm AM/PM  
hh:mm  
[h]:mm  
[h]時間"mm"分  
#/#  
#/#  
"残り" 0  
"残り" ????  
"残り" ????  
"残り" ????"

削除(D)

基になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

OK キャンセル

(8) 数値部分が3桁区切りカンマ入りで4桁幅になりました。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		講習日	ルーム	座席数	予約数	残席	予約率1	予約率2	予約率3				
3		2009/10/5	中会議室	1248	956	残り 292	0.766026	0.766026	0.766026				
4		2009/10/5	大会議室	1872	1795	残り 77	0.958868	0.958868	0.958868				
5		2009/10/7	中会議室	1248	630	残り 618	0.504808	0.504808	0.504808				
6		2009/10/7	大会議室	1872	552	残り1,320	0.294872	0.294872	0.294872				
7		2009/10/10	中会議室	1248	325	残り 923	0.260417	0.260417	0.260417				
8		2009/10/10	大会議室	1872	415	残り1,457	0.221688	0.221688	0.221688				

## § 2-8…分數の表示形式を研究

(1) 計算セルであるG列の割合を分數で表示させてみましょう。

Book1 - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

MS P... B I I

G3:G8 で表示形式の設定

条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

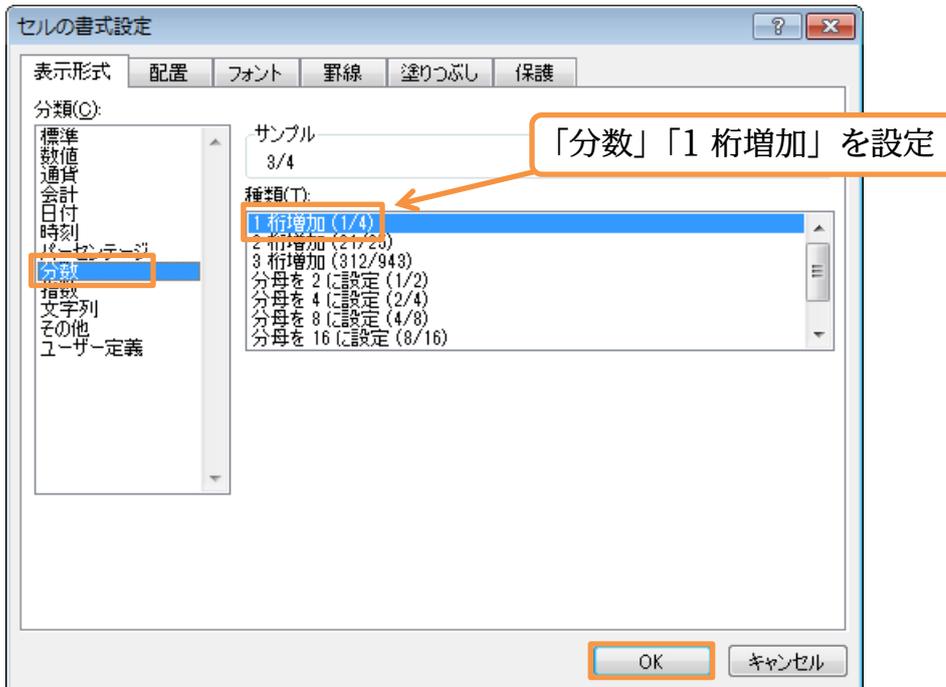
挿入 削除 並べ替えと検索とフィルター 編集

セルの書式設定: 表示形式

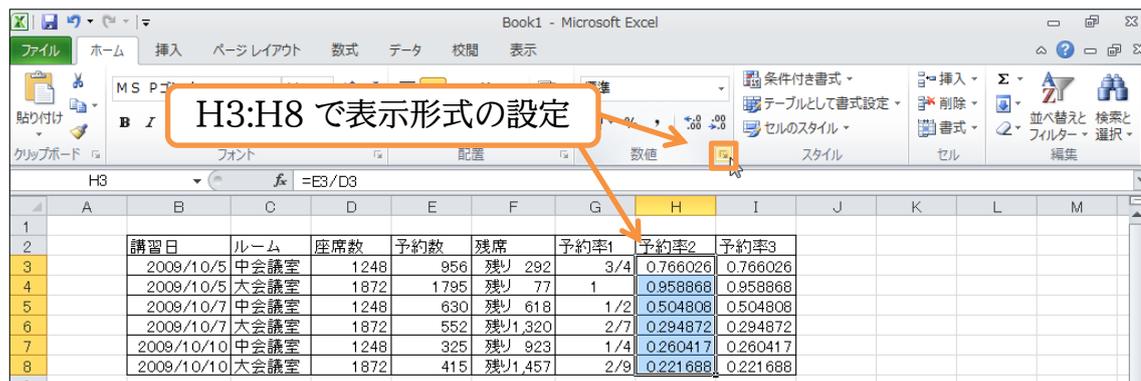
[セルの書式設定] ダイアログボックスの [表示形式] タブを表示します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		講習日	ルーム	座席数	予約数	残席	予約率1	予約率2					
3		2009/10/5	中会議室	1248	956	残り 292	0.766026	0.766026					
4		2009/10/5	大会議室	1872	1795	残り 77	0.958868	0.958868					
5		2009/10/7	中会議室	1248	630	残り 618	0.504808	0.504808					
6		2009/10/7	大会議室	1872	552	残り1,320	0.294872	0.294872					
7		2009/10/10	中会議室	1248	325	残り 923	0.260417	0.260417					
8		2009/10/10	大会議室	1872	415	残り1,457	0.221688	0.221688	0.221688				

(2) 「分数」「1桁増加」を設定しましょう。



(3) すると、分母が1桁までの精度で割合が表示されるようになります。H列では2桁までの精度で表示してみましょう。



(4) 「分数」「2桁増加」を設定しましょう。

